

平成30年度

生涯学習振興・社会教育関係職員等研修

基礎研修（演習）

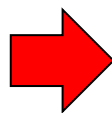
生涯学習振興・社会教育 関係職員の役割等

【演習のねらい】

事業・講座（学習プログラム）の企画分析の視点を学ぶことを通して、これからの生涯学習振興・社会教育関係職員等に求められる役割を理解する。

事業・講座の企画

準備活動



学習目標設定

P 計画

D 実施

C 事業の評価

A 改善・次回計画

- ・地域の現状や特性
- ・学習環境
- ・学習ニーズ

必要課題
(社会の要請)

要求課題
(個人の要望)

企画分析の視点①

視点1



必要課題

(社会の要請)

● 地域的な課題

人口減少・高齢化, 地域活性 (まちづくり), 絆づくり, 家庭・地域の教育力向上, 防災, 防犯, 伝統文化継承, 生活環境の改善, 地域の担い手 (ボランティア) 育成…

● 現代的な課題

科学技術の高度化, 情報化, グローバル化, 人権, 環境問題, 消費者問題, 男女共同参画, 医療, 福祉, 子供の体験不足, 貧困…

要求課題

(個人の要望)

- 教養
(英会話, 読書, 地域の歴史, 自然観察)
- 趣味
(茶道, 俳句, 将棋, 音楽, 美術, カメラ, パソコン)
- 健康・スポーツ・レクリエーション
(ハイキング, 自然体験, 親子キャンプ)
- 家庭教育・生活
(子育て, 介護, 料理, 読書, 生きがい…)

事業・講座
(学習プログラム)



事業・講座 (学習プログラム)

知識

学習者が
知らないことを
知るようになる
こと。

技能

学習者が
できないことが
できるようになる
こと。

意識

学習者の
意識が変わる
こと。

企画分析の視点①【参考例】

視点1



必要課題 (社会の要請)

- ・ 核家族化等による
子育て世代の孤立化。
- ・ 家庭の教育力の向上。
- ・ 地域で子供を育てる
環境作り。

要求課題 (個人の要望)

- ・ ゆったりした居心地のよい
場所で子育ての話がしたい。
- ・ 同世代の子育て友だちが
ほしい。
- ・ 安心して子供と出かけられる
遊び場や居場所がほしい。
- ・ 子育ての悩みを相談したい。

楽しそう♪
参加してみたい!

事業・講座

ほっこり子育てカフェ

「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座



企画分析の視点②【参考例】

事業・講座

ほっこり子育てカフェ 「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座



☆この事業・講座を受けることによって、期待される効果（知識・技能の習得、意識の変容）等がありますか。

- ・【知識】 子供の成長や発達段階に応じた遊び方について知る。
- ・【技能】 子供の気持ちに共感した具体的な言葉かけや対応ができるようになる。
- ・【意識】 多忙な育児のなかで、心にゆとりを持てるようになる。
- ・【意識】 子育て仲間と協力しながら、楽しく子育てができるようになる。

視点2



☆この事業・講座をさらに充実させるために、改善できそうなところはありますか。

- ・ より参加しやすいように回数や活動場所の見直し。託児サービスの実施。
- ・ まだ参加されていない方に情報が届くような「広報」の工夫。
- ・ 子育てカフェ参加者による、イベントの検討。

企画分析【個人・グループ演習】

企画分析に挑戦してみましよう！

- ①事前課題の企画分析シートを紹介（グループ）【8分】
- ②グループで企画分析を行うものを1つ選ぶ【2分】
- ③グループで選んだ企画について、個人用のワークシートを作成（A4）【5分】
- ④個人で分析したものをグループで交流して、グループ用のワークシートを作成（A2）【20分】
- ⑤グループごとに発表【15分】
- ⑥まとめ・振り返り【10分】

まとめ

視点1



「必要課題」と「要求課題」のバランス

視点2



**生活地域や対象（年代・職業等）を考慮し、
地域住民に身に付けてもらいたい
「知識」や「技能」、 「意識」を検討**

まとめ

- 社会の変化が激しく、地域や社会の課題が複雑・多様化する中で、学習課題の把握には、“**幅広い視野と探究心**”が必要です。
- どんな地域で、どんな方が、どんな生活をしているのか。**地域を思い、地域を知る。**地域住民との信頼関係づくり（対話）や心地よいコミュニケーションを進めていきましょう。